

第67回通常総会・総会懇親会



第67回通常総会



小山会長挨拶

[第67回通常総会]

- 1 開催日時 令和元年5月24日（金）16時00分～16時50分
- 2 開催場所 生田神社会館 3階 菊
- 3 出席会員 135社（委任状提出 72社を含む。）
- 4 結果

(1) 会長挨拶（要旨）

第67回通常総会に県内各地から多くの方々にご参加いただきありがとうございます。

本日の通常総会では、平成として最後の30年度の事業と予算の執行状況及び新たな令和元年度の事業計画と予算の審議をお願いいたします。

われわれの業界を取り巻く環境は大変厳しいものがあり、働き方改革と担い手確保問題の二つが大きな課題となっております。働き方改革ではこの4月から関連法が施行され、5日間の年次休暇の取得が義務化されました。また、5年先になります時間外労働の上限規制の課題などがあります。まだ少し時間があると思うことなく、就業面の早め早めの見直しを行っていただければと思います。

また、担い手の確保につきましては、これまでから高校生のインターンシップなどに取り組んでおりますが、なかなか地元の企業に就職していただけない状況が続いており、この状況に何らかの形で対応していく方策を考えていきたいと思っております。

本日は、多くの報告事項、審議事項がありますが慎重審議をしていただき、そして元年度の事業計画の推進にご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

(2) 議長選出

小山恵生会長を議長に選出

(3) 議事録署名人指名

議長が定款に基づき(株)籠谷栗原直樹理事及び藤井電機(株)藤井洋平理事を指名

(4) 議事

ア 報告事項

第1号報告「平成30年度事業報告に関する件」、第2号報告「令和元年度事業計画に関する件」及び第3号報告「令和元年度収支予算に関する件」の3件の報告が行われました。

イ 審議事項

第1号議案「平成30年度収支決算（案）に関する件」、第2号議案「正会員会費改定の件」、第3号議案「任期満了に伴う役員改選に関する件」のいずれもが、満場一致で可決承認されました。

(5) 平成30年度永年勤続優良従業員表彰

会員企業から推薦のあった、永年にわたり勤務し、勤務成績良好で他の模範となる次の8名の方々に対し、小山会長から表彰状並びに記念品が授与されました。

- ・赤堀誠一氏（平尾電気(株)）
- ・春山 守氏（ミナト電気工事(株)）
- ・池田孝之氏（田辺電気(株)）
- ・古林法史氏（大日通信工業(株)）
- ・北山和也氏（藤井電機(株)）
- ・森川 高氏（西部電気(株)）
- ・中本圭一氏（栄興電機工業(株)）
- ・山本誠司氏（白菱電気設備(株)）



永年勤続優良従業員表彰

(6) 青年部会活動報告

日常、業界の発展に努力されている青年部会の活動を会員にアピールするため、山口青年部会長から青年部会の平成30年度活動状況報告が行われました。

(7) お礼の言葉

前田副会長から本日の長時間に及ぶ総会運営への会員の協力に対し、感謝の言葉が述べられました。

[総会懇親会]

午後5時30分から同会館4階富士において、荒木副知事をはじめ兵庫県及び神戸市等幹部、関係団体代表等のご来賓をお迎えし、正会員・賛助会員合わせ総勢157名の参加のもと第67回通常総会懇親会が開催されました。



小山会長挨拶



荒木副知事祝辞

(小山会長挨拶要旨)

公務ご多忙のなか、荒木副知事様をはじめ県幹部の皆様、神戸市幹部の皆様など多くのご来賓の方々にご臨席をいただきありがとうございます。

開会にあたりまして、当協会を取り巻く環境や今年度の事業をご紹介します。

まず1点目は、「働き方改革」で、本年4月に働き方改革関連法が施行されました。内容的には年次有給休暇5日間の取得、我々は5年先からの適用となりますが、時間外上限規制等々が制定されました。これまでのあり方を一掃して仕事に対する業務面でのあり方、就業面のあり方などを大きく見直し、改善と改革をしようとするものであります。

加えて、われわれ建設産業の人手不足はますます厳しくなっております。そして、われわれの電気設備業界においても人材の確保・育成、技術者の高齢化などが問題となっており、取り組んでいかなければならない課題となっております。

当協会も数年前から参画しております兵庫県建設業育成魅力アップ協議会や関連団体との連携をとりながら対応していきたいと思っております。

2点目は、CPD教育の推進です。CPDとは技術者の継続教育でございます。昨年、電気工事施工管理技士を対象とした「建築・施工管理 CPD 制度」が新たにスタートしました。当協会の会員の皆様へのサービスの一環として、協会自らがこの講習会ができるように登録手続きを行い、2月に第1回目の講習会を行いました。会員企業が CPD に取り組む姿勢を今後、入札時の入札参加資格制度において評価していただけるよう、兵庫県に対して提案していきたいと思っております。この CPD 講習会は年2～3回は計画していきたいと思っておりますので、会員の皆様、どうか数多くご出席をお願いします。

3点目は、担い手確保でございます。主に新卒高校生について触れさせていただきます。会員各社、新卒者の採用には大変ご苦労されていることと思っております。われわれも平成12年度からインターンシップの形で、数多くの生徒さんを受け入れてきました。今年度以降も引き続き継続事業として取り組んでいきます。

ただ、インターンシップを体験した生徒さん、また電気科を修了した生徒さんが、地元の電気設備業に就職していただいているかという、現実はそのなかなか結びついていないのが実態です。われわれのアピール不足もありますし、インターンシップのあり方も転換期にきているのではないかとも思っております。例えば、DVDの制作や工業系学校の先生方との意見交換会、定時制高校も含めたアプローチなど、各委員会で対応していきたいと思っております。

DVDですが、われわれの上部団体であります日本電設工業協会が、昨年の設立70周年を記念して制作したビデオがあります。このダイジェスト版がありますので観ていただきたいと思っております。

最後になりますが、業界の課題は本当にたくさんあります。3つの委員会や青年部会とも連携をとりながら課題に対して取り組んでいきたいと思っております。ただ、何より大切なのは会員皆様の引き継ぎの大きなご支援とご指導、さらにはご協力しかありません。これらを切にお願いしましてごあいさつにします。

(荒木副知事祝辞要旨)

令和最初の年となります今年度の総会が盛大に開催されますことをお祝い申し上げます。小山会長をはじめ電業協会の皆様におかれましては、県民の福祉の向上に対しまして、常日頃からご尽力をいただいております。そして、県政におきましてもご理解、力強いご指導をいただいておりますことにお礼申し上げます。

一点だけご報告させていただきます。兵庫県政ですが、いくつかの節目を経て新しい時代のチャレンジを始めているところでございます。昨年には皆様に県政150周年をお祝いいただきましたし、それぞれのお立場、会社の中で過去のレガシーを踏まえ、現在の課題、そして未来にチャレンジしていただいたところです。また、阪神淡路から25年、その間に多額に発行しました償還が財政を苦しめており

ましたが、皆様方の温かいご理解、力強いご指導のおかげで、どうにか単年度の収支の均衡は、特別な新しい地方債の借り入れとか、貯金の取り崩しをすることなく回るようになりました。ほんとうにありがとうございました。

そして関西に注目の目が注がれております。来月からG20がございますし、9月からラグビーワールドカップ、そして東京オリンピックですが、県内におきましても10都市で事前合宿が行われます。決して東京だけではございません。その翌年は、生涯スポーツの祭典ワールド・マスターズゲームズが近畿一円で開催されます。そして25年に大阪関西万博など、そうした節目を迎え、県政におきましても昨年2030年の展望を作らせていただきました。

人口の減少、少子高齢化の同時進行そして自然災害への対応、東京一極集中を打破して地域創生を行うなど課題はあります。厳しい状況にありましても、対応性、可能性、先導性を踏まえ、人や地域、産業がいつまでも健全で元気な姿が続く県政を目指して、第一歩を踏み出したところでございます。私も力一杯、チャレンジしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますと幸いです。

また、皆様の業界でも後継者不足などいろんな課題があろうかと思いますが、皆様とともに頑張りますのでよろしくお願いいたします。

電業協会のますますのご発展と各社のご繁栄をご祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

[主な行政関係出席者(敬称略)]

荒木一聡（兵庫県副知事）、松本隆弘（兵庫県議会議員・協会顧問）、出野上聡（県まちづくり部長）、菅範昭（県環境管理局长）、廣田俊彦（県県土企画局长）、西谷一盛（県住宅建築局长）、高木泰幸（神戸市設備担当部長）、福本豊（県住宅供給公社理事長）



乾杯



懇談風景